

■ 5 申請品の概要

(1) 申請品開

氏

内容量
商品あたりの内容量の記載。
包装した加工食品は、内容量を内容重量、内容体積又は内容数量のいずれかの方法で表

JANコード
JANコードは、バーコードとして商品などに表示されるもの。
使用するには、申請が必要

1ケース商品検査の有無
1ケースあたりに商品がいくつ入っているか。

(2) 価格等につ

内容量	1ケースあたり	(例：1箱6個入、1袋5枚入など)
希望小売価	JANコード	(13桁もしくは8桁)
賞味期限	消費期限	
保存温度帯	発注リードタイム	
最低ケース納品単位	ケースサイズ(重量)	

賞味期限
おいしく食べることができる期限。
当該期限を越えた場合でも品質が保持されていることがあるものとする。

消費期限
期限を過ぎたら食べない方が
良い。
腐敗、変敗その他の品質の劣化に伴い安全性を欠くこととなるおそれがないと認められる。

最低ケース納品単位
何ケースから納品可能かケースを記載。
商品の数量ではない。

発注リードタイム
注文が入ってから、取引先に納品されるまでを、日数で記入してください

(3) 申請品の内容、特長等について

内容、特長をわかりやすく説明してください。	利用シーン(利用方法・おすすめレシピ等)
<p>内容、特徴 田原産の野菜の主原材料や他の材料の特徴、製造過程でのこだわり、商品開発にあたり最も工夫した点、開発にまつわるエピソード等を記載してください。また、差別化のポイントも記載してください。 文章に関しては「〇〇なので、〇〇です」が、効果的。 《例》①珍しい、地元のみ(理由も説明) ②品質・特徴・製法 【例文：●●(品質・特徴)なので●●(他の同系品種)よりも●●です。】</p>	<p>利用シーン 商品の利用方法、(一番美味しく食べられる)調理法、場面、組み合わせ(食べ合わせ)等を記入してください。 《例》①●●することで●●になります。 ②特徴は●●なので、●●料理に最適です。 ⇒③内容量は、300gですが、カロリーゼロなのでお夜食に最適です。</p>

(4) 原材料の産地

原 材 料 名	産 地 名			
	市内産	県内産	国内産	外国産
食品添加物	食品添加物			
特定原材料(アレルギー表示)	<input type="checkbox"/> えび	<input type="checkbox"/> かに	<input type="checkbox"/> 小麦	<input type="checkbox"/> そば <input type="checkbox"/> 卵 <input type="checkbox"/> 乳 <input type="checkbox"/> 落花生

原材料の産地
産地が特定できない場合は、
〇〇地などと記載してください。

特定原材料(アレルギー表示)
使用している項目に☑をしてください。

(5) 申請品の生産量

年 間 の 生 産 量				生産量の単位
年度	年度	年度	年度見込	

(6)申請品の販売の状況及び予定について

① 販売状況

申請品の主な販売方法、取引先及び販売実績について記入してください。

販売方法 (例)小売店、百貨店、カタログ販売など	取引先名称	所在地			
項目	実績			見込	単位
	年度	年度	年度	年度	
販売量					
販売額					千円

販売状況
申請品を販売している場合に販売方法・販売量等を記載してください。

売り先
希望する売り先を選択してください。
該当するものに☑をしてください。

② 販売予定

ターゲット	売り先	<input type="checkbox"/> フードサービス <input type="checkbox"/> 商社・卸売 <input type="checkbox"/> メーカー <input type="checkbox"/> 小売 <input type="checkbox"/> ホテル・宴会・レジャー <input type="checkbox"/> その他()
	販売エリア	<input type="checkbox"/> 市内 <input type="checkbox"/> 市外・県内 <input type="checkbox"/> 県外 <input type="checkbox"/> 大都市
	お客様 (性別、年齢層など)	

お客様
誰(どの年代、男女など)に食べてもらいたいかを明確にする。
「全ての年代」「老若男女」など

販売エリア
理由を明確に答えられるようにしておいてください。

(7)許認可・認証等

① 商品の加工・製造及び販売に必要な許認可等

名称	内 容	時 期
		年 月
		年 月
		年 月

商品の加工・製造及び販売に必要な許認可等
営業許可等の取得について記載してください。

② 認証等

認証・認定機関の許認可(商品・工場等) <input type="checkbox"/> 有機JAS <input type="checkbox"/> ISO <input type="checkbox"/> HACCP <input type="checkbox"/> 農業生産工程管理(GAP) <input type="checkbox"/> その他()	
---	--

認証・認定機関の許認可
該当するものに☑をしてください。
自治対等の認証を取得している場合も記入してください。

③ 知的財産権(特許権、実用新案権、意匠権、商標)

知的財産権の種類	番 号	名 称	主 な 内 容	取 得 時 期
				年 月
				年 月

(8)製造工程のアピールポイント

製造工程のアピールポイント
工程はフローチャートで記入してください。
ポイントとなる工程3~8程度を⇒で結び、その工程でアピールポイントがあれば文章で補足してください。

■ 6 認定基準への適合

申請品が、認定基準に適合しているかを詳細かつ具体的に説明してください。

項 目	説 明
<ul style="list-style-type: none"> 商品のデザイン、包装等が田原市の知名度とイメージを高めるものになっている。 商品のコンセプトや展開方針が明確である。 商品に話題性がある。 	
<ul style="list-style-type: none"> 商品のネーミングやデザイン、包装等が独創的である。 	
<p>商品力</p> <ul style="list-style-type: none"> 独自で開発又は改良、改善された技術や方法で生産している。 先進的な技術により生産されている。 素材を活かす技術により生産されている。 	
<ul style="list-style-type: none"> 他者又は他地域で生産する類似商品と比較して、商品価値の面で優位性がある。 	
<ul style="list-style-type: none"> 香り、食感、食味がよい。 	
<p>物語力</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品や包装等に田原市の自然、歴史や伝統、文化的背景がある。 伝統的な技術により、生産されている。 	
<p>品質管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 品質の高さを維持、向上するための各過程(生産、加工、製造、流通、販売)における徹底した管理体制や技術的な裏付けがある。 品質の高さ等を保証する客観的な事実がある。 商品価値と価格のバランスが適正である。 従業員に衛生管理などに関する教育がなされている。 	

添付書類等
添付漏れがないか☑をして

【添付書類等】

※ 申請の際以下の書類等を必ず提出してください。(①～④は、必須条件となります。)

- ① 申請品の写真のデータ(CD ・ DVD ・ USBメモリー)
- ② 申請品のサンプル(申請時に提出 ・ 審査会当日までに提出)
 サンプルの提出が不適當・困難な場合
 (理由:)
- ③ 売場の写真、商品カタログ、HPの画像コピーのいずれか1点
- ④ 定款の写し(申請者が法人である場合)
- ⑤ その他任意の書類
 - ・申請品に関する紹介記事(新聞・雑誌・書籍など)の写し
 - ・会社案内など会社PR資料